ランチタイムガイド

ボリューム満点 味つけはシンプルで美味 しかも750円はかなりお得！

JR比叡山坂本駅のロータリーをはさんだ向かい側に中国料理・登煌はある。大きな窓で囲まれており店内はとても明るい。中の様子が十分うかがえるので初めてでも気軽に入りやすい。子供用の小皿やスプーン、フォーク、そしてイスが置いてあるのも家族連れにはうれしい心づかい。

おすすめのメニューはランチの定番・日替わり定食（750円）。この日のメニューは、玉子とエビのチリソース・からあげ・春巻き・春雨サラダ・野菜にスープとライス。品数の多さからもわかるようにボリューム満点。ふんわり玉子とプリプリとしたエビの歯ごたえが絶妙。味つけはシンプルでおいしい。このボリュームとこの味で750円はかなりお得。素材の旨みを引き出した広東風の他のメニューもぜひ注目したい。

ランチは他に登煌弁当（1,000円）ランチコース（1,500円・2,000円）酢豚や唐揚などの各種定食（750円）もある。2Fはお座敷で予約制。各種宴会も受け付けており、夜は2時まで。お持ち帰りメニューも豊富でオードブルなども人気だ。

（取材・大西）

中国料理 登煌（とんこう）
- 大津市坂本3-32-27 JR比叡山坂本駅前
- tel：077-579-0956●定休日：なし
- 営業時間：ランチ/11：30～15：00 ディナー/17：00～21：00

ランチタイムガイドの投稿はこちらから ▶gaido.jp/0076

人の短歌

一人になる 時間が誰しも 必要だ
そっとうずめる 春の球根

中島　愛（なかじま あい）1974年1月、大津市に生まれる。以来、現在まで大津市に在住。

心のページ

花の命

【仏教説話５回シリーズ】その②

さいごう きょうしん
西郷　教信さん

「花のいのちは短くて・・・」と言う言葉がありますが、本当に花の命は短いのでしょうか？

花びらだけに目を向け、その花びらを生かしている「花の命」を見落としてはいないでしょうか？

「花咲か爺さん」のお話を思い出して下さい。

可愛がっていた犬が死んで、そのお墓の木が大きくなり、木は臼に変わり、臼が灰になり、その灰は枯木に花を咲かせました。「命というものは、このように姿を変えて生きつづける」と言うことをこのお話は教えています。

日本にはたくさん昔話があります。そして、どれにも共通する点があります。それは「善をすすめて悪をこらしめる」という話の展開です。幼な心に、意地悪ばあさんを憎み、正直じいさんを応援し、知らず知らずのうちに善悪を計る物差しが心の中に育つように考えられていたのです。

もし、現代っ子がこのストーリーをつまらないと思うのなら、それは大人に問題があります。私たち大人は、この話が普通である生き方を子供達に示していく責任があります。

花びらが散っても花の命は尽きないのと同様、おじいちゃんやおばあちゃんが死んでも、そのやさしい行いがいつまでも子、孫、そして周りの人達に伝わっていく努力をしていく必要があります。

普通のことを、普通に・・これが一番むずかしい事なのですが。

西郷 教信さん
昭和32年、熊本県生まれ。浄土真宗本願寺派（西本願寺）滋賀教区　彦根組　龍泉寺住職。本願寺派　布教使。本願寺八幡別院・滋賀教区教務所勤務

「心のページ」へのご意見・ご感想はこちらから gaido.jp/0077

近江パノラマ写真 12 草津市・草津近鉄

草津駅前・近鉄屋上から東南方向の眺め。さすがに人口伸び率日本一の草津（1995年から2000年までの5年間）、駅周辺は大小様々なアパート・マンションがひしめき合う。かつて交通の要衝として街道文化の花を咲かせていた草津。今また大学や企業の進出を受け、さらに活力にあふれ、力強い鼓動を打ちつづけている。画面中央の奥が栗東方面、やや左手に三上山が見える。

近江パノラマ写真はこちらから gaido.jp/0078

草津駅前・近鉄屋上から東南方向を望む　写真／㈱ヤマプラ・左近

滋賀県毎日会　毎日新聞　滋賀県専売会

堅田販売所　所長 久保雄二　〒520-0806 大津市堅田一丁目二-一三
仰木の里販売所　所長 井口輝洋　〒520-0113 大津市仰木の里東一丁目一四-一
坂本販売所　所長 村田道子　〒520-0116 大津市坂本五丁目七-九
西大津販売所　所長 宮井義之　〒520-0242 大津市観音寺一丁目二-一
大津販売所　所長 八軒副夫　〒520-0051 大津市梅林一丁目二-一
大津南販売所　所長 中岡ひとみ　〒520-0802 大津市馬場一丁目二-一
瀬田販売所　所長 田中博道　〒520-0865 大津市瀬田三丁目一-一
瀬田西販売所　所長 児玉芳博　〒520-0864 大津市大萱一丁目二-一
膳所販売所　所長 本田博道　〒520-0044 大津市本丸町一-一
石山販売所　所長 磯田佐史　〒520-0241 大津市大石東一丁目七-一
石山南販売所　所長 福永学　〒520-0243 大津市大石中二丁目一-一
鳥居本販売所　所長 西川澄　〒522-0241 彦根市鳥居本町六五-一
彦根販売所　所長 山根匡史　〒522-0004 彦根市西沼波町一一-一二
彦根南販売所　所長 吉井重幸　〒522-0063 彦根市古沢町二九-一
彦根城東販売所　所長 渡辺義隆　〒522-0054 彦根市小泉町一八-一八
彦根東部販売所　所長 塚越勝久　〒522-0201 彦根市稲枝町一一五-九
稲枝販売所　所長 安部貴俊　〒521-1141 彦根市稲枝東一丁目一-一
長浜販売所　所長 後藤弘美　〒526-0057 長浜市三ツ矢町一-一
蒲生販売所　所長 森幸夫　〒529-1101 蒲生郡日野町大字松尾一〇〇-一
日野販売所　所長 石岡昌之　〒529-1601 蒲生郡日野町大字西大路一〇〇-一
河瀬駅前販売所　所長 近藤見示　〒520-3047 近江八幡市鷹飼町一-一
河瀬販売所　所長 夏重雄　〒523-0894 近江八幡市土田町一五-八
近江八幡販売所　所長 西川純一　〒523-0891 近江八幡市北之庄町一五-九
安土販売所　所長 大橋進　〒521-1332 蒲生郡安土町下豊浦一-一
石部販売所　所長 西澤基治　〒520-3232 湖南市石部東一丁目一-一
甲西中央販売所　所長 足田満　〒520-3213 湖南市下田一九-一
信楽販売所　所長 奥村伴次　〒529-1851 甲賀市信楽町長野一〇四
甲賀販売所　所長 辻郁郎　〒528-0061 甲賀市水口町水口一八八-二
水口販売所　所長 山田新太郎　〒528-0051 甲賀市水口町本綾野一〇三
貴生川販売所　所長 倉田藤吾　〒520-3434 甲賀市甲南町竜法師一四-一
甲南販売所　所長 倉橋文夫　〒520-3404 甲賀市甲南町塩野一五-一
塩津販売所　所長 平塚広　〒529-0301 長浜市西浅井町塩津浜一〇〇-一
木ノ本販売所　所長 宗清　〒529-0412 伊香郡木之本町木之本一〇〇-一
高島販売所　所長 大久保源司　〒520-1501 高島市今津町今津一〇〇-一
今津販売所　所長 池本淳　〒520-1501 高島市今津町今津一〇〇-一
朽木販売所　所長 大辻雄太　〒520-1211 高島市朽木古屋一五-九
新旭販売所　所長 清水安雄　〒520-1601 高島市新旭町新庄一〇〇-一
安曇川販売所　所長 青井治夫　〒520-1601 高島市安曇川町下小川一〇〇-一
毎日新聞 滋賀県専売会事務所　〒520-0044 大津市本丸町一-一五-三四

豊郷町 創業安政元年・岡村本家

井伊大老ゆかりの酒蔵で酒造りに挑戦！

去る2月7日、旧中山道・豊郷町吉田にある酒蔵「岡村本家」で「気分は蔵人、酒造り体験」というイベントが開催され、参加してきました。

「岡村本家」は安政元年（1854年）の創業で今年150周年を迎えます。彦根井伊藩から酒造りを命じられたのが始まりで「金亀（きんかめ）」という銘柄は井伊大老の居城・金亀（こんき）城（彦根城）に由来しています。今回、体験したのは「麹（こうじ）づくり」「米洗い」「仕込み」「搾（しぼ）り」。まだまだ寒さの厳しい2月、岡村さんの大きな蔵の中は息が白くなるほどでした。

麹づくり

麹菌が繁殖しやすいように手で米麹（こめこうじ）をほぐしながら米麹全体の温度を均一にしていきます。

米洗い

地元でとれた酒米・玉栄（たまさかえ）を鈴鹿山脈の伏流水で洗います。水を含ませていくと、最初透きとおっていた米がだんだんと白くなっていきます。

仕込み

岡村本家では「三段仕込み」。1回に大量の蒸した米や水を加えると、発酵がうまくいかず3回に分けて仕込んでいきます。

搾り

機械を使わず、昔ながらの方法でゆっくりじっくり2日間かけ丁寧にお酒を搾っています。

以上のように、ふだんは見る事ができない伝統的な酒造りをひと通り体験する事ができました。隣にある直営店「遊亀亭」では粕汁や酒粕で漬けた魚など「田舎酒蔵料理」をいつでも味わうことができます。

3月27日には「酒蔵開放」というイベントが予定されており、しぼりたてのお酒を味わう事ができるそうです。ぜひ、興味のある方はお出かけしてみては？

（取材・北岸）

岡村本家
犬上郡豊郷町大字吉田100
TEL：0749-35-2538
FAX：0749-35-3500

近江鉄道豊郷駅から徒歩20分

酒蔵直営店「遊亀亭（ゆうきてい）」
- 営業日／金・土・日（月～木：8名以上の予約があれば営業）
- 営業時間／昼の部・11：30～14：00 夜の部・18：00～21：00

※夜の部と平日は完全予約制
※ご予約お問い合わせは、上記・岡村本家へ

くわしくはこちらから ▶gaido.jp/0079

街角情報

今が間に合う！ おでかけカレンダー

2/27（金）～2/29（日）　近江八幡　カルチャー講座作品展
油絵、水彩画、はがき絵、てんこく（はんこ）他
- 場所：近江八幡文化会館 2階展示室
- 時間：9：00～17：00（29日は16：30）
- 料金：無料
- お問合せ：近江八幡文化会館/0748-33-8111

2/28（土）　湖北　こども学習情報 鳥のおはなしの会
絵本・紙芝居の読み聞かせとビデオでのお話！
テーマ：ツル・ねずみ
- 場所：琵琶湖水鳥・湿地センター
- 時間：14：00～15：00
- 料金：無料
- お問合せ：湖北野鳥センター/0749-79-1289

3/2（火）　長浜　劇団四季アドベンチャーミュージカル「嵐の中の子どもたち」
嵐でハミングバード村に取り残された18人の子供達。大人がいない世界で、様々な困難を乗り切っていきます！
- 場所：県立長浜文化芸術会館
- 時間：18：30（開場18：00）
- 料金：S席4，200円、A席3，150円
- 備考：3歳以上有料 ひざ上鑑賞不可
- お問合せ：県立長浜文化芸術会館 0749-63-7400

3/3（日）　草津　ランのコサージュ作り
- 場所：草津市立水生植物公園みずの森
- 時間：11：00～
- 料金：無料
- 備考：当日受付・先着100名
- お問合せ：草津市立水生植物公園みずの森/077-568-2332

3/13（土）　山東　出世応援プログラム アドまーズ ～詩の読み語りライブ～
ちょっと不思議？！で、おもしろい詩人「アドまーズ」。今回のライブでは、自慢の詩を面白おかしく披露！その内容に目がはなせない!!
- 場所：ルッチプラザ スタジオ310
- 時間：19：00（開場18：30）●料金：全席自由 500円
- お問合せ：ルッチプラザ/0749-55-4550 アドまーズ/090-5243-5553

3/20（土）　大津　ブラックバス＆ブルーギル アイデア料理コンテスト
あっ！！と驚く魔法のレシピ！
最終審査に勝ち残った、プロ・アマ部門各3組が外来魚を使った自慢のアイデアレシピで実演バトル！皆さんも会場で実食、そして審査に参加！
- 場所：滋賀女子短期大学（駐車場なし、JR膳所駅、大津駅よりシャトルバスを運行）
- 時間：11：00～14：00●料金：無料
- 参加申込：住所・氏名・年齢・電話番号・参加希望人数（2名様まで）を記入の上、はがき又はメールで。
  ★〒520-8577（住所の記入不要）滋賀県庁農政課　企画調整担当 ※3月5日（金）の消印まで有効
  ★gb-cook@pref.shiga.jp　※3月5日（金）到着分まで有効
- 定員：250名（定員オーバーの場合は抽選。当選者には葉書で連絡。当日は当選葉書が参加証となるので必ず持参）
- お問合せ：滋賀県庁農政課　企画調整担当/077-528-3812

ゲスト審査員 海原しおり　総合司会 中野栄美子　レポーター 桂ちゃん好

3/21（日）　大津　第6回 青少年シンフォニーホール スポーツと音楽
運動会からオリンピック大会に至るまでスポーツイベントに音楽はつきもの。スポーツにちなんだ名曲を、楽しいお話と演奏でお贈りします！
指揮・案内：若杉弘（びわ湖ホール芸術監督）
出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル
管弦楽：大阪センチュリー交響楽団
- 場所：びわ湖ホール 大ホール
- 時間：14：00（開場13：30）
- 料金：全席指定 一般3,000円 青少年（25歳未満）1,500円
- 備考：6歳未満のお子様入場不可
- お問合せ：びわ湖ホール チケットセンター 077-523-7136

※イベント情報は変更される場合がありますのでご了承下さい。

くわしくはこちらから gaido.jp/0007

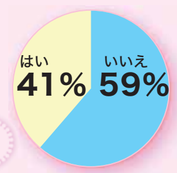
おもしろアンケート

2月20日現在

おもしろアンケートの投票はこちらから ▶gaido.jp/0008

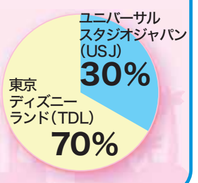
あなたは花粉症ですか？

鼻をムズムズしている人を多く見かける季節。派手なくしゃみが気になるから、花粉症の人がもっと多いと思っていたが結果は半分以下。県立衛生環境センターによると今年の花粉の飛散は昨年より少ない予想。でも予防は大切。マスクやうがいをお忘れなく！



行くとすればどっち？

今年20周年を迎える東京ディズニーランド（TDL）がダブルスコアでユニバーサルスタジオジャパン（USJ）を引き離す。「新しい方が古い方より人気がある」「遠くにあるものより近くのものをついき目に見る」。こんな原則を超えるTDLの人気のすごさに驚かされる。遊びとしてではなく勉強として、改めてTDLに出かけてみる必要があるかも？



毎日新聞に載るまで、その事実は存在しないことになっていた。

'03年度
自衛官募集に住基情報　健康状態など「18歳リスト」　防衛庁　多くの自治体協力
小さな事実の追及が、大きな事実を明らかにする。
「防衛庁住基情報収集スクープ」

'02年度
防衛庁が請求者リスト　情報公開　100人以上、身元調べ　職業や所属団体も
ひとりの人間として、おかしいと思う。記者として、書かねばと思う。
「情報公開請求者身元調査スクープ」

'01年度
旧石器発掘ねつ造　宮城・上高森遺跡　調査団長の藤村氏　「神の手」ねつ造と認める
歴史を、誤ったままにしてはならない。記者の信念が、事実を掘りあてた。
「旧石器発掘ねつ造スクープ」

'00年度
事故事故　運転手きょう起訴　新証言得て
人間の命って、そんなに軽いのか。憤りが、悲しみが、取材を支える。
「片山隼君事故キャンペーン」

書くことで、世の中を良くできる。
そう信じる記者たちが、次の取材を始めています。

毎日新聞　報道のグランプリ、新聞協会賞V4！
SCOOOOP!